

整理番号:IB-025

安全データ(SDS)

作成日:2023年06月30日

改訂日: 年 月 日

1. 化学物質等及び会社情報

化学品の名称 :ピースウッド
製品コード :AL-、AR-、B-、C-、D-
会社名 :イビケン株式会社
住所 :岐阜県大垣市赤花町1-45
担当部署 :建装事業部 品質保証課
電話番号 : (0584)-83-1654
FAX番号 : (0584)-74-3357
緊急連絡電話番号 : (0584)-83-1654

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 :GHS分類に該当しない
(本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない)
物理化学的危険性 :該当なし
健康に対する有害性 :該当なし
環境に対する有害性 :該当なし
危険有害情報 :該当なし
GHSラベル要素 絵表示 :該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :混合物
化学名又は一般名 :天然突板塗装製品
成分及び含有量

成分	含有量 (WT%)
火山性ガラス質複層板	92~95
天然木単板	2~5
樹脂系接着剤	1~3
ハルブ	1~3

官報公示整理番号 :該当なし

CAS No. :該当なし

4. 応急措置

目に入った場合 :加工時、取扱時に生じた微粉末が目に入った場合は擦らずに、
清浄な水15分以上洗眼し除去する。必要であれば医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 :加工時、取扱時に生じた微粉末が皮膚に付着した場合は、搔かずに
石鹼と清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。
吸入した場合 :加工時、取扱時に粉末を吸入した場合は、清浄な水または温水で
うがいをし、鼻をかんで粉塵を除く。必要であれば医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 :加工時、取扱時に生じた微粉末を飲み込んだ場合は、清浄な水で
うがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 :水、粉末、泡等の消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤 :情報なし
特有の消化方法 :消火作業の際は適切な保護具(マスク、耐熱性 着衣等)を着用して
作業すると共に、風下の人を退避させる。

- 11. 有害性情報**
- 急性毒性 : 情報なし
皮膚腐食性／刺激性 : 切断等で発生する粉に長時間接触すると肌荒れを起こす危険性がある。
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 : 切断等で発生する粉が目に入ると角膜を傷付ける危険性がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 切断等で発生する粉を長期にわたり多量に吸入するとじん肺に罹る危険性がある。
生殖細胞変異原性 : 情報なし
発がん性 : 知見なし
生殖毒性 : 知見なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 切断等で発生する粉を長期にわたり多量に吸入する呼吸器に影響が出る可能性がある。
誤えん有害性 : 情報なし
- 12. 環境影響情報**
- 生態毒性 : 情報なし
残留性・分解性 : 情報なし
生態蓄積性 : 情報なし
土壌中の移動性 : 情報なし
オゾン層への有害性 : 情報なし
- 13. 廃棄上の注意**
- 残余廃棄物 : 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理を行う。決して原野、河川等に不法に投棄してはならない。
- 14. 輸送上の注意**
- 国際規制
国連分類/国連番号 : 非該当
国内規制 : 非該当
安全対策など : 危険有害性のない製品に分類され、安全上問題はないが、直射日光にさらされたり、水に濡れたりしないようにする。また、乱暴な取り扱いを避ける。水平な運搬台に寝かせて積み、荷崩れ防止に注意する。
- 15. 適用法令**
- 労働安全衛生法 : 表示・通知対象物質 「人造鉱物繊維」
毒物及び劇物取締法 : 非該当
消防法 : 非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規制 : 非該当
航空法 : 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 非該当
- 16. その他**
- ホルムアルデヒド放散区分 : 告示対象外(規制対象材料に該当しない)
アスベスト含有について : なし
記載内容の取扱い : 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。また、注意条項は通常の取り扱いの場合を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。